

医療機器承認番号：16000BZZ00831000
管理医療機器 単回使用組織生検用針

八光超音波ガイド下生検針

クイックカット C2

HAKKO SONOGUIDE BIOPSY NEEDLE QUICKCUT-C2



適 応

- 肝臓・腎臓癌などの腹部腫瘍の生検

特 長

- 腫瘍病変等も含め幅広い対象の生検が可能です。
- 外針より止血剤の注入が可能です。
- 超音波造影下に、ワンハンドで穿刺を行うことで、手技が迅速、確実となり、小腫瘍の生検が可能です。
- 針管には10mm毎にメモリがついています。

- 本製品をご使用になる前に、製品の注意事項等情報（電子添文等）の内容を必ずご確認ください。
- 注意事項等情報には、「禁忌・禁止」事項や使用方法、使用上の注意等重要な事項が記載されています。

使用方法及び特長

<生検>

- 1.超音波映像下で穿刺ルート及び刺入部を確認する。
- 2.刺入部周辺の皮膚を消毒し、局所麻酔をする。
- 3.刺入部に小切開を加えた後、探触子の穿刺孔（穿刺アダプター）を通して、**外針基を把持し**皮膚に刺入する。（図1）

注意：組織採取溝を外針内に引き込んだ状態で穿刺すること。

- 4.目標部が最も鮮明に描出される位置で呼吸を停止させ、刃先エコーを観察しながら目標部の手前まで刺入する。
- 5.内針を前進させ、次に外針をすばやく進める。この時、内針基を固定して外針を進めること。（図2）

注意：外針を進める際には、内針基のストッパー部分を把持しないこと。

- 6.生検針を抜去して呼吸停止を解除する。
- 7.内針を抜去して標本を採取する。内針を抜去する際は、内針基のストッパーを解除してから引き抜く。（図3）

<止血>

- 1.内針を抜去して標本を採取する。
- 2.外針を通して止血剤を注入する。
- 3.必要に応じて再び内針を外針に挿入して止血剤を充填する。
- 4.生検針を抜去して呼吸停止を解除する。

図1



図2

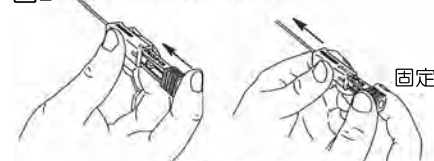


図3



仕 様

「*」は準規格品です。 <ISO:6009カラー対応>

製品コード	カラーコード	サイズ	包装形態
22010030	グリーン	14G×170mm 10mm毎メモリ付	1箱5本入 ピールオープン包装 EOG滅菌済
22010070*	ブルー	15G×170mm //	
22010040	ホワイト	16G×170mm //	
22010080*	バイオレット	17G×170mm //	
22010050	ピンク	18G×170mm //	

販売窓口

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目42-6 南江堂ビル TEL(03)5804-8500
ホームページ <https://www.hakko-medical.co.jp/>

札幌 (011)215-1530 横浜 (045)954-2111 名古屋 (052)914-8500 福岡 (092)411-4100
仙台 (022)257-8502 長野 (026)276-3083 大阪 (06)6453-9102 熊本 (096)288-4690
柏 (04)7131-8580 金沢 (076)225-8560 岡山 (086)243-3985 本郷商品管理センター
本郷 (03)5804-8500 静岡 (054)282-4185 松山 (089)935-8517 (03)5840-8502

製造販売

株式会社 八光
メディカル事業部



〒389-0806 長野県千曲市大字磯部1490番地